

## 警察署協議会会議録

うきは警察署協議会

開催年月日時	平成26年11月 4日 午後1時30分 から 平成26年11月 4日 午後3時10分 まで	
開催場所	うきは警察署3階会議室	
出席者	警察署協議会	会長以下7名
	警察署	署長 総務課長、地域課長、刑事課長、交通課長、 警備課長、生活安全課主幹 スクールサポーター
議事概要		
<p><b>【会長挨拶】</b> 会長から「うきは警察署管内で、秋に向け YOSAKOI 祭り、うきは祭り等主要な各種イベントが行われたが、署員の皆さんには、交通規制等の対応について協力を頂き、成功の後に終えることができた。治安情勢を見ると、全国的には、警察官の不祥事が聞こえてくるが、職務上、襟を正すことが必要であろうし、県内では工藤會の動きにも注目すべきところがある。」旨挨拶があった。</p> <p><b>【署長挨拶】</b> 署長から「県警が暴力団の壊滅、飲酒運転の撲滅、性犯罪の抑止について総力をあげて取り組んでいる中、10月に警察官2名が強制わいせつ事件等で逮捕される事態となった。今回の逮捕事件の発生に伴い、うきは警察署としては、職員に対して心に緩みが生じないよう、また、信頼を回復していくために一生懸命、前を見て仕事をしていくことを指導しているところである。今年も残るところ2ヶ月であるが、住民の皆さんが少しでも安全で安心して暮らしていけるうきはの里を目指して、より一歩踏み込んだ積極的な対応をしていきたいと考えている。」旨挨拶があった。</p> <p><b>【報告事項】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 うきは警察署管内の犯罪発生状況（平成26年1月～9月） <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 罪種別発生状況</li> <li>(2) 町単位の発生割合</li> <li>(3) 町別発生状況</li> </ol> </li> <li>2 うきは警察署管内の交通事故発生状況（平成26年1月～9月） <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 形態別発生状況</li> <li>(2) 高齢者事故発生状況</li> <li>(3) 町単位の発生割合</li> </ol> </li> </ol>		

## 議 事 概 要

### (4) 町別発生状況

- 3 工藤會対策の現状について
- 4 スクールサポーターの活動状況について

#### 【質疑応答等】

- 工藤會中枢幹部検挙時の本部長記者会見映像を放映した後、刑事課長から、うきは警察署の工藤會を始めとする暴力団対策取り組み現状について報告を受け、委員から「状況が、急展開し暴力団の大量検挙に至ったと感じているが、これまではどのようになっていたのか。また、管内の暴力団の実態について把握ができているか。」旨質問があり、署長及び刑事課長から「これまでの多くの捜査員の努力の積み重ねがあって今回の検挙に結びついている。管内の暴力団については、その動向を把握しているが、不審者等がいる場合は、情報を頂きたい。」旨回答があった。
- 犯罪発生状況の報告を受け、委員から「うきは警察署管内の事件・事故が減少傾向にあるとの報告であるが、福岡県全体ではどのようになっていたのか。また、一定の防犯対策をとっている事務所が盗難の被害に遭っているということであるが、現在の発生状況はどのようになっていたのか。」旨質問があり、交通課長及び生活安全課主幹から「福岡県全体でも事件・事故は減少傾向にある。事務所荒しについては、9月から10月に増加傾向を示したが、現時点では、発生が止まっている状況で鋭意捜査中である。」旨回答があった。
- 委員から「飲酒運転で検挙されている人たちの年齢、性別について説明してほしい。」旨質問があり、交通課長から「年齢、性別、職業は千差万別であり、あらゆる層に飲酒運転撲滅の啓発に取り組む必要があると考えている。」旨回答があった。
- 生活安全課主幹がスクールサポーター制度の概要について
  - ① 制度開始  
平成19年8月1日
  - ② 配置警察署  
当署を含む33警察署
  - ③ 活動内容  
管内の小学校・中学校・高校等に直接赴いて、学校が抱える非行問題等の解消や安全対策の支援、いじめ問題への対応等学校と警察のパイプ役となって児童生徒の非行防止と犯罪被害防止を図るための活動を行っている。等の説明を行い、スクールサポーターから小学校での不審者対策として、「イカノオスシ」の実践指導等に取り組んでいる現状等の報告があった。  
これを受け、委員から「スクールサポーターが学校等、教育機関に来てもらえるのは心強い。現代は、生活環境の変化から子供だけでなく保護者の意

## 議 事 概 要

識も変化してきている。児童・生徒に対し、あいさつすることの大切さを指導して行ってほしい。」等の意見がなされた。

- 委員から高齢者の交通事故防止に関し「一人暮らしの高齢者については、運転免許更新手続の機会に免許証の返納の話を勧められないか。」旨意見がなされ、交通課長から「高齢者の運動能力に個人差があることから一律に対応するのは難しい面もある。運転免許更新時の高齢者講習や、地域の協力を得て行っている歩行者シミュレーター体験等を通じ、自分の運動能力の衰えを実感してもらえる取組を継続して行っていきたい。」旨説明があった。

【閉会】